



令和6年2月14日

各 位

会 社 名	株式会社アプリックス	
代表者名	代表取締役社長	倉 林 聡 子
	(コード：3727、東証グロース)	
問合せ先	経営管理部 担当部長	岩 井 俊 輔
	(TEL. 050-3786-1715)	

## 株式会社 H2 の株式取得（子会社化及び孫会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社H2（本社：東京都港区、代表取締役：森田諒平、以下「H2社」）の全株式を取得し子会社化すること（以下「本件株式取得」）について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式取得に伴い、H2社の完全子会社である株式会社スマートライフ（以下「スマートライフ社」）は、当社の孫会社となります。

### 記

#### 1. 本件株式取得の理由

当社は、長年に渡り続いていた業績不振からの脱却を目指し黒字体質への転換を図るため、事業再編を行うとともに安定的に収益を獲得できるストックビジネスへの注力を行う等経営の安定化に努めてきたほか、予算管理強化やオフィス移転等の経営合理化策の推進、またエンジニア稼働率向上による開発コスト削減等の経営効率化についても積極的に推進してまいりました。その結果、直近決算期である令和5年12月期の連結営業利益については203百万円と前年対比で312.4%の増加となる等、着実に業績向上を達成してまいりました。また、当社では、経営方針としてさらなる持続的成長を実現するために現在収益の柱となっているストックビジネス事業における新たな自社ストックビジネス創出及びサービスのラインナップ拡充を掲げており、そのために必要となる資金を十分に確保するためストック収益等の安定的に得られる利益の拡大施策を検討してまいりました。

そのような状況下、H2社の株式取得について検討を重ねてまいりました。H2社はグループとしてME0サービス（Map Engine Optimization：マップエンジン最適化）等のSaaSビジネスや電力事業、またプロバイダー関連サービス等幅広く事業を手掛けており、H2社はそのうちプロバイダー関連サービス及び電力事業を運営しておりますが、H2社はグループとしてSaaSビジネスと電力事業に注力することを経営方針として定めたため、H2社が営む事業のうち光回線・プロバイダサービスに係る事業の売却先を検討していたところ、昨年11月頃に当社に対してM&A仲介業者を介して本件株式取得の提案がなされました。当該提案を受け当社では慎重に検討を重ねてまいりましたが、プロバイダー関連サービスは利用者から得られる月額利用料金を収益源としたストック収益であり上記に記載した当社が現在注力している安定的に得られる利益の拡大施策に合致するものであること、また上記H2社の経営方針によりプロバイダー関連サービスの新規獲得を停止していたため後記「2. 取得する子会社及び孫会社の概要」のとおり売上高は逡減傾向にあるものの、現時点においてプロバイダー契約者数は約21,000件（自社提供、2023年12月末時点）と一定規模の契約者数を保有していることや当社取得後に新規獲得を実施することでさらに契約者数の増加が見込まれること等、これらを勘案した結果H2社の株式取得は当社にとってメリットのあるものと判断し、本日の取締役会でH2社の株式取得及び子会社化、またH2社の完全子会社であるスマートライフ社の孫会社化について決議するに至りました。なお、スマートライフ社は親会社であるH2社と同種のビジネスを営んでいることから、当社ではH2社取得後にスマートライフ社の必要性について慎重に検討したうえで、H2社と別に存在することの必要性が乏しいと判断した場合は、H2社への吸収合併等の実施について検討してまいります。

なお、本日現在においてH2社の事業構成には当社が取得対象とするプロバイダー関連サービスとは別に電力事業が含まれておりますが、本件株式取得の実行日である令和6年4月1日までに取得対象外の事業は

新設分割等の組織再編を行うことにより H2 社の事業構成から除外される予定です。また、H2 社及びスマートライフ社の従業員等は引き続き H2 社グループに残留することから、本株式取得に伴う当社への従業員等の異動は発生しない見込みです。

## 2. 取得する子会社及び孫会社の概要

### ① 株式会社 H2（子会社）

名称	株式会社 H2	
所在地	東京都港区元赤坂一丁目 5 番 7 号ラ・ベリテ AKASAKA 6 階	
代表者の役職・氏名	代表取締役 森田 諒平	
事業内容	光回線・プロバイダーサービスの提供	
設立年月日	平成 24 年 12 月	
資本金	80,000 千円	
大株主及び持株比率	森田 諒平 100%	
上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

### (9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態

決算期	令和 3 年 3 月期	令和 4 年 3 月期	令和 5 年 3 月期
純資産	47,541 千円	34,292 千円	150,112 千円
総資産	972,770 千円	501,117 千円	486,704 千円
1 株あたり純資産	50,044.02 円	36,097.66 円	158,013.55 円
売上高	3,469,036 千円	2,103,449 千円	1,637,539 千円
営業利益	11,927 千円	165,111 千円	116,536 千円
経常利益	50,688 千円	206,329 千円	119,374 千円
当期純利益	163 千円	43,885 千円	115,820 千円
1 株当たり当期純利益	172.34 円	46,195.02 円	121,915.88 円
1 株当たり配当金	—	—	—

※ 上記「(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態」の記載内容は、上記に記載した組織再編を実施する前の H2 社の数値となります。

当社が取得するプロバイダー関連サービス事業のみを事業構成とする組織再編後の H2 社の数値は下記のとおりです。

＜参考情報＞最近3年間の経営成績及び財政状態（事業再編後）			
決算期	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期
純資産	▲191,486千円	3,459千円	82,445千円
総資産	478,951千円	394,810千円	371,256千円
1株あたり純資産	▲201,564.21円	3,641.05円	86,784.21円
売上高	1,803,025千円	1,484,119千円	1,346,323千円
営業利益	307,744千円	259,978千円	290,155千円
経常利益	307,744千円	259,978千円	290,155千円
当期純利益	307,744千円	258,023千円	290,155千円
1株当たり当期純利益	323,941.18円	273,661.44円	305,427.21円
1株当たり配当金	—	—	—

※ 事業再編前のH2社の利益より事業再編後の当社が取得対象とするH2社の利益が上回っておりますが、これは今回従業員の引継ぎは発生しないため、H2社で発生していた役員報酬や給与手当等の役員や従業員に関係して発生する販管費が事業再編後のH2社において除かれていることが主な要因です。

② 株式会社スマートライフ（孫会社）

名称	株式会社スマートライフ	
所在地	北海道札幌市中央区北三條西二丁目1番地カミヤマビル3階	
代表者の役職・氏名	代表取締役 森田 諒平	
事業内容	光回線・プロバイダーサービスの提供	
設立年月日	令和4年12月	
資本金	300千円	
大株主及び持株比率	株式会社H2 100%	
上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	令和3年11月期	令和4年11月期	令和5年11月期
純資産	設立前のため記載無し		235千円
総資産			19,539千円
1株あたり純資産			7833.33円
売上高			—
営業利益			—
経常利益			—

当期純利益		△64 千円
1 株当たり当期純利益		△64 千円
1 株当たり配当金		—

※ スマートライフ社は令和5年7月31日付で株式会社トリニラスから全株を取得し、同年8月からプロバイダーサービスを提供しておりますが、実質的な事業運営は親会社であるH2社が行っていたため、売上や利益についてはH2社に帰属していることから、スマートライフ社に関しては上記のとおり売上高や利益等は発生しておりません。

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	森田 諒平
(2) 住 所	北海道札幌市中央区
(3) 上場会社と当該個人との関係	資本関係・人的関係・取引関係はありません。また関連当事者への該当事項はありません。

### 4. 取得株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (所有割合：0%)
(2) 取得株式数	950 株 (議決権の数：950 個) (所有割合：100%)
(3) 取得価額	株式取得価額：約 10 億 (※) 取得関連費用：約 1 億円 (仲介手数料やデューデリジェンス費用等) 合計金額：約 11 億円
(4) 異動後の所有株式数	950 株 (議決権の数：950 個) (所有割合：100%)

※ 株式取得価額の金額については、H2社の令和6年3月末日の現預金残高から銀行借入額と令和6年3月期の法人税、消費税、及び源泉所得税等（以下「税金等」）を除いた金額を算出し、これを10億円から控除した金額となるため、現時点においては確定しておりません。税金等の額が確定し取得価額が確定次第、開示事項の経過報告として別途お知らせいたします。

なお、当社は本件株式取得に係る資金への一部充当を目的として、本件株式取得実行日までに約5億円を限度として銀行借入を実施する予定です。ただし、本日現在においては諸銀行との交渉中であり借入先や借入額等の詳細が決定していないため、当該借入が決まり次第開示事項の経過報告として別途開示いたします。

### 5. 本件株式取得の日程

(1) 取締役会決議日	令和6年2月14日
(2) 株式譲渡契約締結日	令和6年2月14日
(3) 株式取得実行日	令和6年4月1日 (予定)

## 6. 今後の見通し

本件株式取得によりH2社及びスマートライフ社は令和6年4月よりそれぞれ当社連結子会社及び連結孫会社となる予定であり、当社連結決算の対象会社となりますが、H2社を取得することによる令和6年12月期における当社連結業績に対する影響は、連結で売上高約7億7千万円、営業利益は約8百万円の増加を見込んでおります。ただし、正確な影響額については現状精査中であることや、本件株式取得の実行日が未到来であることを踏まえ、現時点においては連結業績予想値に含めず、H2社取得後の本年4月以降に本日別途開示した「令和5年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した当期の通期連結業績予想数値を修正する予定です。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (令和6年2月14日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益
当期連結業績予想※ (令和6年12月期)	3,787	214
前期連結実績 (令和5年12月期)	3,758	203